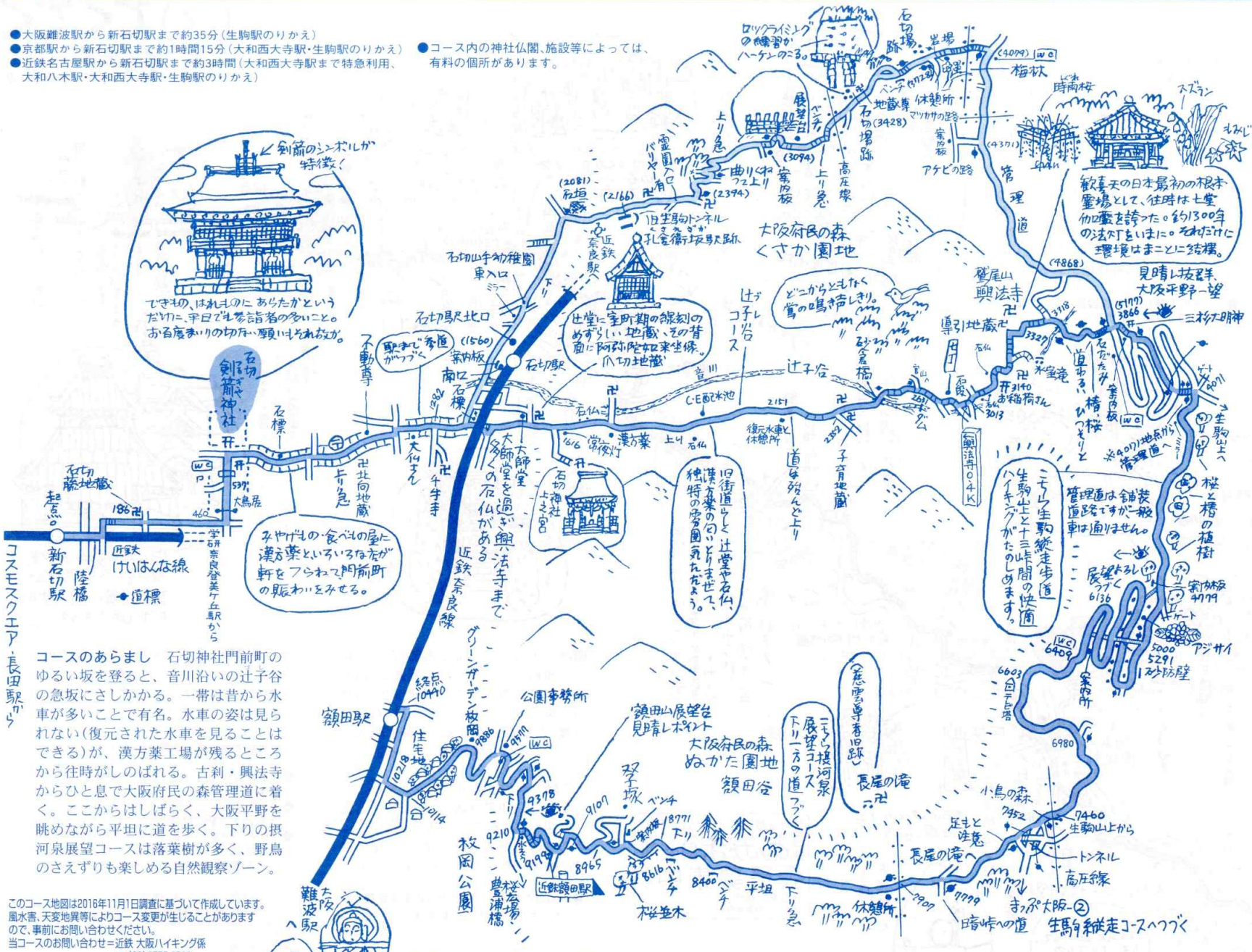
てくてく大阪－1 まっぷ

●大阪難波駅から新石切駅まで約35分（生駒駅のりかえ）
●京都駅から新石切駅まで約1時間15分（大和西大寺駅・生駒駅のりかえ）
●近鉄名古屋駅から新石切駅まで約3時間（大和西大寺駅まで特急利用、大和八木駅・大和西大寺駅・生駒駅のりかえ）

●コース内の神社仏閣、施設等によっては、有料の個所があります。



石切神社　「デンボの神さま」として信仰を集め、本殿前にはお百度まいりの人々がひきもきらない。正しくは石切剣箭神社、物部氏ゆかりの古社。門前町には漢方薬店・土産物店などが並び、独特の賑わいをみせている。神社から1㎞東へ行くと、石切神社上之宮がしずまっている。

興法寺　役行者の開基といわれる真言宗醍醐派の古刹。聖天信仰のメッカとして、また奈良と大阪を結ぶ街道にあったため、生駒聖天とともに古くから栄えていた。本尊の十一面観音立像は平安時代末期の秀れたもの。境内には時雨桜（枝垂れ桜の古木）やスズランが咲き、秋の紅葉も見ごと。静かなたたずまいの山寺である。

大阪府民の森　金剛生駒紀泉国定公園の生駒山系大阪側斜面を中心に、大阪府が府政百年を記念して1967年度から整備をはじめたもの。各園地内には遊歩道がめぐらされ、森林浴やバードウォッチングが楽しめる。この地図には石仏の多い「辻子谷コース」、桜や紫陽花が咲く「ぬかた園地」、それに野鳥の多い「摂河泉展望コース」が含まれている。またオプションルートの「くさかコース」・「くさか園地」では、大坂城築城ゆかりの石切場跡や梅林が見どころとなっている。

●地図内の数字は、起点からの実測距離（メートル）を表わしています。

コースのあらまし　石切神社門前町のゆるい坂を登ると、音川沿いの辻子谷の急坂にさしかかる。一帯は昔から水車が多いことで有名。水車の姿は見られない（復元された水車を見ることはできる）が、漢方薬工場が残るところから往時がしのばれる。古刹・興法寺からひと息で大阪府民の森管理道に着く。ここからはしばらく、大阪平野を眺めながら平坦に道を歩く。下りの摂河泉展望コースは落葉樹が多く、野鳥のさえずりも楽しめる自然観察ゾーン。

●約10キロ〔新石切駅～石切神社～興法寺～大阪府民の森・ぬかた園地～額田駅〕

生駒山麓 辻子谷・摂河泉展望コース

このコース地図は2016年11月1日調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ＝近鉄 大阪ハイキング係
☎(06)6775-3566

企画・発行＝近畿日本鉄道（株）
制作・印刷＝（株）アド近鉄
イラストマップ＝トシ・アトリエ　瀬川俊朗

※無断転写禁ず。

きれいな思い出　きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

新たな特典など、さらに充実！
近鉄あみま（あるく・みる・まなぶ）倶楽部
会員募集中！
（年会費1,000円）
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

ハイキングのエチケット
※ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
※山火事防止のためタバコに注意しましょう。
※大切な自然です。植物の採集はつつしみましょう。

近鉄